

# SAK だより



神奈川県スキー連盟  
横浜市神奈川区台町16-1  
ソレイユ台町 407号室  
電話 045 (311) 8907  
FAX 045 (324) 6966  
発行者: 柴田伸彦  
編集責任: 渡辺智文

## 特集 県連50周年 記念式典



# SAK



お祝いのことば  
財団法人全日本スキー連盟  
会長 堤 義明

(五十周年記念誌より)

神奈川県スキー連盟が創立されて50周年を迎えたこと、誠におめでとうございます。神奈川県スキー連盟は、昭和14年に「スキー山岳連盟」として創立され以来、戦中戦後の苦難の時期を乗り越えられ、全日本スキー連盟の中でも有数の組織員を誇る連盟に発展されました。これに対しまして、大いなる敬意を表すると共に、全日本スキー連盟としても誇りに思っている次第でございます。

さて、時代も新しい元号のもと、貴連盟も50年の歴史を振り返り、さらに新たな時代に向けて目標を定められていることと思います。日本のアマチュア・スポーツ界全体もJOCの法人化に見られます。

さて、時代も新しい元号のもと、貴連盟も50年の歴史を振り返り、さらに新たな時代に向けて目標を定められていることと思います。日本のアマチュア・スポーツ界全体もJOCの法人化に見られます。日本アマチュア・スポーツ評議會は、多くの諸先輩の方達が築かれてきた道をさらに発展させ、国際社会に通用する日本のスポーツの社会的地位の向上によるものであります。

発足以来、社会体育の一端を担うべく健全なるスポーツの普及と発展に尽力された貴連盟が、日本スキー連盟と共に神奈川県のスキー発展に寄与されることを衷心から祈念いたしました。お祝いのことばをいたしました。

小賀坂広治氏(協賛) 西館 健吾氏(優秀選手) 本田 安男氏(協会) 石田 兵一氏(県連)



若崎重富 県体協専務理事



あいさつする河野会長

## 県連五十周年 記念式典・祝賀会云報告

十一月五日(日)

さわやかに晴れわたったこの日、  
県連五十周年記念式典・祝賀会の  
会場となつた大磯プリンスホテル  
のバンケットホールには県内外か  
ら六百余人が列席、さしも県内で  
も有数の大ホールの人でうつまつ  
た。まず河野会長の「これから益々、  
スポーツをつうじて人と自然との対話が必要になる社会で、その代表となるであろうスキーへの  
貢献」としたあいさつは、列席者  
に感銘を与えた。

来賓のあいさつにつづき功労者の  
表彰、協賛会員に感謝状の贈呈  
が行なわれた。

功労者総代は県連が最年長の石  
田兵一氏、協会は横浜協会会长の  
本田安男氏、優秀選手は国体複合  
で連続上位入賞の西館健吾氏、そ  
して協賛会員総代では小賀坂スキ  
ー社長の小賀坂広治氏がなられた。  
そして最後に堤義明SAJ会長  
が「河野会長には近い将来総理大臣になつてもらい、日本のスキーの発展に寄与していただきたい」とあいさつ。短いが聞く人を引き込む話術で締めくくり、会場は祝賀会へと移つた。

功労者総代は県連が最年長の石  
田兵一氏、協会は横浜協会会长の  
本田安男氏、優秀選手は国体複合  
で連続上位入賞の西館健吾氏、そ  
して協賛会員総代では小賀坂スキ  
ー社長の小賀坂広治氏がなられた。  
そして最後に堤義明SAJ会長  
が「河野会長には近い将来総理大臣になつてもらい、日本のスキーの発展に寄与していただきたい」とあいさつ。短いが聞く人を引き込む話術で締めくくり、会場は祝賀会へと移つた。



菅秀文 SAJ 教育本部長



堤義明 SAJ 会長



高橋敏 SAJ 副会長



受賞者総代

小賀坂広治氏(協賛) 西館 健吾氏(優秀選手) 本田 安男氏(協会) 石田 兵一氏(県連)

## ごあいさつ 一式典を終えて

50周年記念事業  
実行委員長

山崎 勉



太鼓のアトラクションで祝賀の宴  
も最高潮に達した。  
三時半、星野副会長のお礼の閉  
会の辞で、式典・祝賀の会の幕を  
閉じた。

退席される参加者をお見送りし  
ながら、さしもの広い会場も、狭  
く感じるほど、大勢の集まりで、  
成功裡に終つたことを感謝しなが  
ら、さまざまなことが胸中を去來  
した。

五十周年の記念事業を具体的に  
策定すべく、実行委員会を設置し  
たのは、昨年の六月二十九日であ  
つた。

一年三ヶ月、通常の県連運営、  
事業の執行をしながらの準備に、  
理事諸兄の苦渋に満ちた表情もし  
ばしば見受けられたが、ことの成  
就によつて、過去の懐しい余談に  
なろうとしている。

五十年の県連の歴史は、同日、  
発刊した記念誌により、審びらか  
に先達の業績をご理解いただける  
と思う。

記念誌は、必ずしも満足したで  
きばえではないが、会員諸氏に県  
連の「明日」を考え、「今」を行動  
するなにかの参考になれば幸いで  
ある。

また、五千五百余の会員ひと  
りひとりの心の中に、五十年の標  
幟の半世紀にわたる歴史を赞美す  
る祝辞、南関東ブロックを代表し  
て、菅秀文SAJ理事の暖かい祝  
辞の後、功労者表彰、感謝状贈呈  
に移つた。

県連関係で被表彰者は、石田兵  
一氏はじめ二十八名、協会関係で  
本田安男氏以下八十六名、優秀選  
手として、西館健吾氏以下十四名  
の功労者表彰であった。

感謝状贈呈は、小賀坂スキー製  
作所以下三十企業であった。

引き続き祝電披露の最中に、S  
AJ会長堤義明氏が会場中央より  
入場、早速、祝辞をいつせき、巧  
みな語りかけで式典をしめくつ  
ていた。

千葉県連会長金井英一郎氏の發  
声で乾杯、祝賀会に移り、八ヶ岳



実行委員会(部会)は何回も開かれた

りひとりの心の中に、五十年の標  
幟の半世紀にわたる歴史を赞美す  
る祝辞、南関東ブロックを代表し  
て、菅秀文SAJ理事の暖かい祝  
辞の後、功労者表彰、感謝状贈呈  
に移つた。

県連関係で被表彰者は、石田兵  
一氏はじめ二十八名、協会関係で  
本田安男氏以下八十六名、優秀選  
手として、西館健吾氏以下十四名  
の功労者表彰であった。

感謝状贈呈は、小賀坂スキー製  
作所以下三十企業であった。

引き続き祝電披露の最中に、S  
AJ会長堤義明氏が会場中央より  
入場、早速、祝辞をいつせき、巧  
みな語りかけで式典をしめくつ  
ていた。

千葉県連会長金井英一郎氏の發  
声で乾杯、祝賀会に移り、八ヶ岳



会場に響いた八ヶ岳高原太鼓

ANNIVERSARY 50



高橋、松浦、片桐 S A J 副会長と堤 S A J 会長



若者集団もよしとスカしてポーズ



来賓の方たちと記念写真

くまなく会場を回られる河野会長。上は黒川名誉会長と



祝賀会は千葉県連金井会長の乾杯音頭で始まった。



とにかく食べなきゃ 損々…



Mr.ベストスキーニの平沢文雄氏を囲んで



やはり女性は和服だね

## 感謝状贈呈協賛会員殿

株アシックス  
カザマスポーツ販売株式会社  
五竜とおみスキースクール  
信州総合開発観光株式会社  
上越国際スキー場  
戸隠スキー場宿舎会  
日本ピラタス観光株式会社  
花 文  
松浦スポーツ  
もうひとつの風景  
株大 系  
国内旅行開発株式会社  
サロモンスポーツ販売株式会社  
信州塩嶺高原開発株式会社  
株つるやホテル

株小賀坂スキー製作所  
五竜とおみ観光協会  
山陽印刷株式会社  
上越国際観光協会  
株デサント横浜営業所  
日動火災海上保険株式会社  
ホクシン印刷株式会社  
株野辺山ハイランド  
ミズノ株式会社  
ロシニョールジャパン株式会社  
戸隠村  
株ヤマダ  
株武蔵小杉増田屋  
民宿マイル屋  
森スポーツ

今回、感謝状を贈呈いたしました協賛会員は、県連の執行に対し多年に渡りご理解をいただき、ご協力をいただいております。どうぞみなさまのご利用をお願いいたします。

## 表彰功労者(県連・協会・優秀選手)

### ◇県連

井駒利一・石川嘉吉・石田久夫・石田兵一・石橋文雄・大久保早苗・押川泰夫  
楓山一登・片岡春夫・北田倉吉・黒川秋三・小島祐嘉・小林敬二・小林俊輔  
小林幹夫・笹貫敏男・清水清則・白石栄三・洲崎 参・鈴木忠昭・園山和夫  
土田弼輔・藤田勝利・松浦益司郎・三塚正二郎・村上駒雄・柳沢須佐男・渡辺直人

### ◇協会

朝倉 勇・芦川 明・嵐 要・五十嵐正明・石毛良夫・岩崎義隆・上島秀男  
内田武男・内堀秀夫・榎本賀一・遠藤 功・遠藤一男・遠藤 忠・大沢佑吉  
大房英一・大山重彦・岡本数英・小川浩史・小川 實・荻原芳博・織田正雄  
鏡 孝作・片 忠夫・加藤 勲・久保雅義・久保田 耕・倉金郁夫・古藤公昭  
小林英見・小林良太郎・小室静雄・斎藤正三・斎藤政男・佐藤嘉彦・柴田伸彦  
渋谷雄治・清水 明・鈴木克美・鈴木隆士・鈴木正儀・須田恒男・須藤照彦  
清野伴五郎・高橋克昭・高橋貞夫・高橋伸次・滝谷勝雄・田中正誼・田村由郎  
塙田 勉・月岡克己・土屋広夫・角田高一・徳田耕作・徳田盾夫・仲尾醇次郎  
仲尾弥三郎・中村 孝・那須昭三・根本孝夫・野地澄雄・廣瀬 稔・舟山重蔵  
古川幸一・古郡庸年・星 勝義・星野 豊・細井健吾・細川弘幸・細田太郎  
本田安男・松川正蔵・丸山禮子・水島秀夫・水島三千夫・三塚康雄・村石 勇  
安川良彦・安田武四郎・山崎七郎・山崎 勉・山田平次・山本信義・米山和男  
和久井民雄・渡辺久一

### ◇優秀選手

悪七由美子・荒木豊志・古川久子・小澤 哲・小関 岌・小野寺忠直・工藤政藏  
佐々木 峻・佐藤茂暢・戸田 寛・中野恵子・西館健吾・乳井 學・山田 隆













## SAK 平成2年度行事カレンダー

在局日月・水・金 県連 指導員会 全日本  
PM2:00~8:00

〒221 横浜市神奈川区台町16-1 ソレイユ台町407号  
TEL (045) 311-8907 FAX (045) 324-6966

29 SUN 指導理論講習(1) オフトレ 日赤救急法	30 MON (相模原)	31 TUE (三ツ沢)	1 WED <b>'89</b>	2 THU	3 FRI	4 SAT	5 SUN 50周年記念式典 (大蔵プリンス)	6 MON	7 TUE	8 WED	9 THU	10 FRI
			<b>11</b>									
17 FRI	18 SAT	19 SUN オフトレ 日赤救急法	20 MON (三ツ沢)	21 TUE (理事会)	22 WED	23 THU	24 FRI	25 SAT	26 SUN 準指検定(理論) 日赤救急法(補講) 日赤救急法(検定)	27 MON (相模原)	28 TUE	29 WED
6 WED (車山)→	7 THU	8 FRI BC級・指導員研修会A (車山)	9 SAT 10 SUN	11 MON	12 TUE	13 WED	14 THU	15 FRI	16 SAT 17 SUN BC級・県民スキースクール・準指養成A・指導員研修B (車山) アルペン強化合宿 (野辺山)	18 MON		
25 MON	26 TUE	27 WED	28 THU	29 FRI ノルティック技術強化合宿兼新人講習会・県選手権(ノルティック) (池の平)	30 SAT	31 SUN	1 MON	2 TUE	3 WED	4 THU	5 FRI	6 SAT
13 SAT 50周年記念ヨーロッパスキーツアー	14 SUN	15 MON	16 TUE	17 WED	18 THU	19 FRI	20 SAT 指導員研修D・準指養成C	21 SUN	22 MON	23 TUE	24 WED	25 THU
									南関ノルティック選手権 (五日町)			
1 THU	2 FRI 関東技術選	3 SAT 4 SUN	5 MON (車山)	6 TUE	7 WED	8 THU	9 FRI	10 SAT スキー大学II (高山)	11 SUN 12 MON	13 TUE		
2												
20 TUE 第45回 国体スキーリング会 (大鷲)	21 WED	22 THU	23 FRI	24 SAT オール神奈川 スキー大学II (猪苗代)	25 SUN (車山)	26 MON (車山)	27 TUE	28 WED	1 THU	2 FRI 準指検定(実技) (車山)	3 SAT	4 SU
11 SUN 強化合宿 キ-選手権	12 MON (八方)	13 TUE	14 WED	15 THU	16 FRI	17 SAT	18 SUN 全日本技術選手権・全日本アモ選 (上越国際)	19 MON	20 TUE	21 WED 第41回神奈川県総合体育大会 (未定)	22 THU	23 FRI
30 FRI 第5回野辺山杯 (野辺山)	31 SAT 1 SUN	2 MON	3 TUE	4 WED	5 THU	6 FRI	7 SAT 指導員会フェスティバル	8 SUN (車山)	9 MON	10 TUE	11 WED	
4												
18 WED (理事会)	19 THU	20 FRI	21 SAT	22 SUN	23 MON	24 TUE	25 WED	26 THU	27 FRI アルペン総合合宿(5/2まで)	28 SAT	29 SUN	30 MON (八幡平)

